

## グラフのまとめ方（例）

### 1 作成手順

#### ①テーマを決めよう！

自分の好きなこと、興味のあること、ニュースなどで話題になっていることなどからテーマを決めましょう。

#### ②データを集めよう！

決まったテーマについて、調べてみましょう。

☆調べ方

- ・アンケートをとる
- ・観察する
- ・本やインターネットで探す

※小学校1～4年生の作品は、自分で観察・調査したものに限りませう。

#### ③グラフを作ってみよう！

まず、調べた結果を表に整理してみましょう。

次に、どのグラフを使うか考えましょう。

※棒・折れ線・帯グラフには0基点が必要

☆主なグラフの使い分け

- ◆棒グラフ  
量の大小を比較するとき使用
- ◆折れ線グラフ  
増減など量の変化を表すとき使用
- ◆円グラフ・帯グラフ  
割合を表すとき使用

※学年(学習段階)に応じたグラフを使用しましょう。

グラフの種類を決めたら、下書きしてみましょう。

最後に、グラフから何が分かるか考えてみましょう。

#### ④レイアウトを考えよう！

グラフやタイトルなどの位置や配色について考えてみましょう。伝えたいことが分かりやすいレイアウトを考えましょう。

#### ⑤下書きをして、色をぬろう！

レイアウトができたなら、本番の紙に下書きをして、色を塗りましょう。

#### ⑥見直しをしよう！

最後に、もう一度、見直しをしましょう。0基点や単位、出典や使用した資料の時点が書いてあるかや、観察・調査の記録を裏面に貼ったかなどの見直しをしましょう。

静岡県統計キッズページからダウンロードできるチェックシートを使うと、便利です。

詳しい作品の作り方は、静岡県統計キッズページを見てね！  
『グラフ博士』で検索

### 2 作成上の注意

#### (1) タイトル

グラフの内容や、作品を通じて何を伝えたいのかが、よく分かるようなタイトルをつけましょう。

#### (2) レイアウト

グラフの見せたい順番や全体のバランスを考慮して、レイアウトを考えましょう。

#### (3) 字体・文字の大きさ

- ① 文字の大きさはテーマに沿って、一定の順序を決めて、規則正しく書き入れるようにしましょう。
- ② 書き入れる文字は、できるだけ同じ字体にするとバランスがとれて、見やすくなります。  
グラフに使う字体(例)

☒ 表  
《 明朝体 》

☒ 表  
《 ゴシック体 》

☒ 表  
《 楷書体 》

#### (4) 線の太さ

原則として、棒グラフ、折れ線グラフの基軸線(0線)は太くし、目盛線などのタテ線やヨコ線は細くしましょう。

#### (5) 統計資料の出所

- ① 統計グラフには、その統計のもととなる出所・出典を作品の表面の適当な位置に記載します。
- ② インターネットを出典とする場合には、URL(資料のトップページでも可)及びホームページ名を作品表面の適当な位置に記載しましょう。

#### (6) 数値の単位

- ① 数値の単位は、必ず書き入れましょう。
- ② 原則として、収集した資料の数値と作品のグラフの表示(数値)は、一致させます。

#### (7) 色彩

- ① 色の種類(色相)、② 色の明るさ(明度)、③ 彩度(色の鮮やかさの程度)の性質をよく考え、コントラスト・配色に気をつけましょう。

お問合せ先

静岡県経営管理部統計利用課

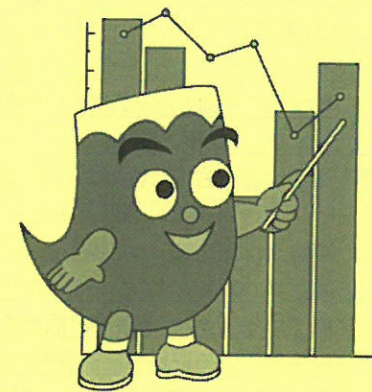
静岡市葵区追手町9-6 (TEL 054-221-2298)

toukeiriyou@pref.shizuoka.lg.jp

平成30年度(第67回)

静岡県統計グラフコンクール

作品募集要領



主催 静岡県 静岡県教育研究会

静岡県統計協会

後援 静岡県教育委員会  
一般財団法人 静岡県教育会館  
静岡県私学協会  
静岡新聞社・静岡放送  
静岡朝日テレビ  
朝日新聞静岡総局  
産経新聞社静岡支局  
毎日新聞静岡支局  
NHK静岡放送局

一般社団法人 静岡県出版文化会  
公益財団法人 統計情報研究開発センター  
中日新聞東海本社  
テレビ静岡  
静岡第一テレビ  
共同通信社静岡支局  
時事通信社静岡総局  
読売新聞静岡支局

#### 1 目的

統計知識の普及と統計の表現技術の研さんに資するため、県内の小学生、中学生、高校生、大学生及び一般から統計グラフを募集します。

#### 2 対象

県内に在住、または通学・通勤する小・中学生、高等学校以上の生徒、学生及び一般

#### 3 募集内容

統計グラフ

#### 4 募集区分

- |                     |                           |
|---------------------|---------------------------|
| (1) 第1部(小学校1年生～2年生) | (4) 第4部(中学生)              |
| (2) 第2部(小学校3年生～4年生) | (5) 第5部(高等学校以上の生徒、学生及び一般) |
| (3) 第3部(小学校5年生～6年生) | (6) パソコン統計グラフの部(小学生以上)    |

#### 5 テーマ

テーマは各部とも自由です。

ただし、小学校4年生以下は、児童が自ら観察又は調査した結果をグラフにしたものとします。

#### 6 応募作品の規格等 ※ 規格外の作品は審査の対象外となります。

- (1) 規格 各部とも、72.8 cm×51.5 cm (B2判) ※ 用紙は貼り合わせでもB2判であれば可。
- (2) 紙質・色彩 紙質は画用紙又はケント紙(模造紙等の薄紙は不可)とします。また、裏面の板張り(パネル仕上げ)や表面のセロハンカバーなどは認められません。色彩は自由(単色でも可)です。切紙や折り紙をのり付けする場合は、はがれ落ちることのないように十分注意してください。
- (3) 応募点数等 1人の応募点数は制限しませんが、2枚以上にわたる「シリーズもの」は認められません。
- (4) 合作の人数 1作品について、5人以内とします。

## 7 応募上の注意

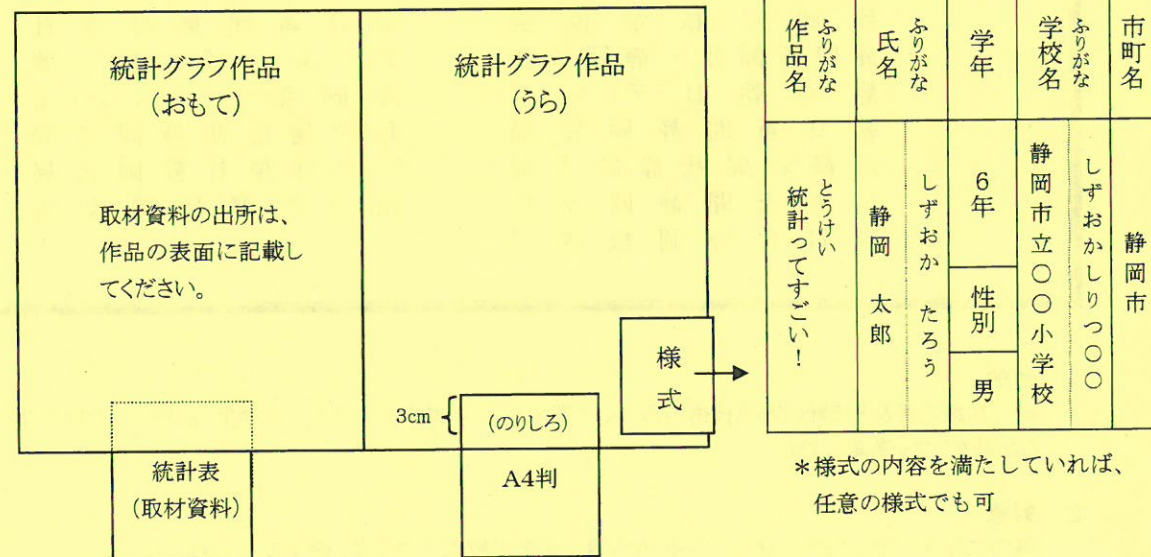
- (1) 応募作品は、自分で創作したものに限り、第三者(応募者以外の者をいいます。)が作成したイラストや写真等を使った作品は応募できません。  
(利用許諾の有無にかかわらず、第三者が作成した著作物の全部又は一部の使用はできません。)  
<例>アニメ・漫画のキャラクターや商品のロゴ、市販のキャラクターシールなどの使用はできません。  
(自分で描いたものでも、使用できません。)

- (3) 応募作品には裏面右下に次の様式(任意の様式でも可)により、市町名・学校名・学年・性別・氏名・作品名を明記してください。なお、学校名・氏名・作品名は、必ずふりがなを付けてください。((例)参照)  
(4) 自己の観察又は調査によった場合は、その観察又は調査の記録を別紙として付けてください。  
(5) 自己の観察又は調査によらないで、外から資料を得た場合は、その取材資料の出所を作品表面の適宜の位置に明記するとともに、統計表(取材資料)を別紙として付けてください。

※インターネットによる資料を統計資料の出典とする場合、URL(トップページで可)及びホームページ名を作品表面の適宜の位置に明記してください。

- (6) 観察、調査の記録又は作品に使用した統計表(取材資料)は、A4判の用紙に記載し、作品の裏面下部に3cmの「のりしろ」で、次の例のように貼り付けてください。  
なお、統計表(取材資料)が3枚以上になる場合には、表に県及び市町名、応募する部名、学校名、氏名を記載したA4判の封筒に入れて、作品には貼り付けずに提出してください。

《例》



\*様式の内容を満たしていれば、任意の様式でも可

- (7) グラフ部分をパソコンで作成したものは、パソコン統計グラフの部として、応募してください。  
(8) 作品は二つ折にしたり、筒型に丸めたりせずに、そのままの形で送付してください。

## 8 応募方法

- (1) 市町立小・中学校の場合  
各学校は、児童生徒の作成した統計グラフを取りまとめ、管内の市町教育委員会等の指示により提出してください。各市町教育委員会等は、各学校から提出された統計グラフを選出し、静岡県教育研究会事務局(〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-12 静岡県教育会館 2階)まで送付してください。  
(2) 国立小・中・高等学校・特別支援学校、県立中・高等学校・特別支援学校、市立高等学校  
私立小・中学校、高等学校・特別支援学校の場合  
各学校は、児童生徒の作成した統計グラフを取りまとめ、静岡県統計協会(〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6 静岡県統計利用課内)まで送付してください。  
(3) 上記(1)、(2)以外の場合  
静岡県統計協会(〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6 静岡県統計利用課内)まで送付してください。

## 9 選出

各市町教育委員会等は、「11 審査基準」に従って、下記のとおり選出してください。  
また、静岡県統計協会取りまとめ分についても同様とします。

小学校	応募総数の15%以内(端数切り上げ)
中学校	応募総数の15%以内(端数切り上げ)

※ 左記の割合は目安です。

## 10 締め切り

<市町立小・中学校>

学校 → 平成30年9月3日(月) 市町(教育委員会等)

<国立小・中・高等学校・特別支援学校、県立中・高等学校・特別支援学校  
市立高等学校及び私立小・中・高等学校・特別支援学校>

学校 → 平成30年9月3日(月) 静岡県統計協会

<一般・その他>平成30年9月3日(月) 静岡県統計協会

平成30年  
9月10日(月)必着

静岡県教育研究会

## 11 審査基準 ※ 第66回統計グラフ全国コンクール募集要領に準拠

### (1) 共通基準

- 誤りはないか  
目盛り、単位の取り方、文字・数字、脱字、記入漏れ(基軸線(0線)など)。
- 書き落としはないか  
資料の出所、観察・調査の方法。
- 的確か  
見出し(タイトル)の表現、配色。

### (2) 各部別基準

#### 第1部、第2部

・子どもらしい身近なテーマをとらえて、それにふさわしい観察・調査をし、グラフに表しているか。

#### 第3部～第5部及びパソコン統計グラフの部

・統計データを正しく理解し、グラフ化することによってデータの持つ事象が理解されやすくなるよう工夫されているか。訴えたいテーマが的確にグラフに表れているか。また、テーマは斬新で、興味を喚起するものであるか。パソコン統計グラフの部では、パソコンの機能を十分に活用したものであるか。

## 12 入賞区分

特別賞 [県知事賞・県教育長賞・県統計協会会長賞・県教育研究会会長賞・県出版文化会理事長賞・県教育会館理事長賞] 各賞とも各部1点以内

県内報道機関賞 各部概ね1点

入選 12点程度

努力賞 300点程度

佳作 54点程度

学校賞 6校以内

## 13 発表、表彰及び作品展示

- 発表 平成30年9月下旬に、本人又は学校あてに通知します。
- 表彰 特別賞及び県内報道機関賞作品は、静岡県統計功労者表彰式(平成30年11月27日(火)開催)において、表彰します。
- 作品展示 特別賞及び県内報道機関賞作品は、優秀作品展示会及びインターネットにおいて、一般公開します。

## 14 募集要領

募集要領は、静岡県統計情報ホームページ「統計センターしずおか」内の、キッズページ「グラフ博士のとうけい工場」(<https://toukei.pref.shizuoka.jp/kids/index.html>)に掲載しております。また、過去の優秀作品や応募作品の詳しい作り方も掲載しています。是非、ご活用ください。

## 15 その他

- 当コンクール入賞作品で、特に優れている作品は、第66回統計グラフ全国コンクールに出品します。
- 作品は、表彰式終了後、各市町教育委員会等に返却します。  
また、全国コンクールに入選した場合、作品の返却は1年後となりますので、御了承ください。
- 当コンクールへの応募をもって、報道提供、統計刊行物への掲載及びインターネットのホームページへの掲載を了承したものとみなします。なお、ホームページでは、作品と市町及び名字のみ掲載します。
- 特別賞及び県内報道機関賞作品は、展示会、カレンダー作成等に利用します。  
著作権は、静岡県及び静岡県統計協会に帰属します。なお、全国コンクールで、特選又は入選を受賞した作品の著作権は、公益財団法人 統計情報研究開発センターに帰属します。